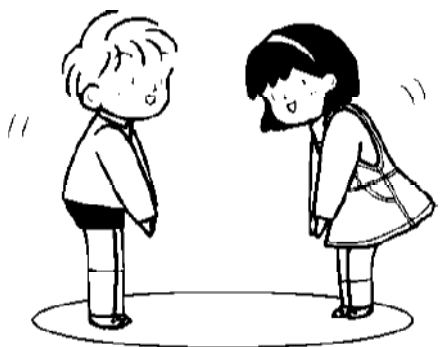


河内小だより

平成22年11月16日 No.33



第2回学校協力者会議が開かれる

11月4日（木）19：00～会議室において、第2回学校協力者会議を開きました。10名の委員さんが参加してくださり、学校からの報告や地域での子どもたちの様子から、いろいろな意見や提言をしてくださいました。

- ①自信があると発表もできるので、自信をつけてやりたい。
- ②あいさつも元気よくできる子どもと、できない子どもの個人差がある。目を見て挨拶ができるとよい。

- ③先生によってICT機器の習熟に差があると思われるので、子どものようすを見ながら授業を進めてほしい。
- ④危険なことを排除し続けていると、危険への対応能力が育たないので、川や山での自然体験をさせてはどうか。
- ⑤児童館前の道路や駐車場で子どもたちが遊ぶので危ない。
- ⑥県道の歩道がないところを自転車で走っているの、車もつながっていて危ない。
等が話題になりました。危険をどのように認識するのがとても大切です。明らかに危険であることをすれば、自分自身だけでなく、周囲の人たちにも大変な迷惑をかけることをきちんと指導することが必要だと思います。

熊出没の情報

メールやプリントでお知らせしましたように、近隣各地での熊の目撃情報が寄せられています。山に近い児童につきましては、先本様をはじめ、地域の皆様方のご厚意により、河内神社からいただいた鈴をいくつか組み合わせていただいたき、即席の熊よけ用の鈴を21名の児童に配布しました。各ご家庭でも、熊に対する注意を参考にして対処していただき、注意してください。

河内地区安心・安全なまちづくり年末大会

12月5日（日）17：00～ 「河内地区安心・安全なまちづくり推進ネットワーク」の主催により、河内地区安心・安全なまちづくり年末大会が、JA広島市農協河内支店前で行われます。地域の防犯意識を高め、安全で安心して住めるまちづくりを目指して、今年度は、防犯の呼びかけイルミネーションを農協に点灯され、その後3班に分かれ防犯パレードが行われます。開会時刻が夕方の5時で暗くなるので、親子一緒に参加してみてもはいかがでしょうか。

地域の安心・安全な暮らしは、いろいろな人たちがみんなで力を合わせていかねばできません。声を掛け合いながら協力していきたいものです。